

反原発

反失業

Workers

NoNuke Unite

Since 2008

第124号

2019年2月

月刊誌「たみとや」

目黒区南1-24-14

03-6662-8205

♪ご寄附お待ちしております♪

# オリンピック返上！

## 質問事項に電話ではなくみんなの前で答えろ！

### 1月29日 東京都庁突撃訪問



昨年末、みなさんから頂いた署名とともに突きつけた質問状に回答しない都庁。

怒り心頭の私たちは1月4日仕事始めの日に抗議とともに1月29日に再訪問するのでまともな返事を用意するよう申し入れ。

1ヶ月前の申し入れにもかかわらず、直前になって「都民にいちいち応えてられない」と面談拒否の連絡！ 新たな人も参加するというので、1月29日に都庁を突撃訪問。

第一庁舎総合受付で『福島にふたするな！五輪返上の会』のパネルをもってすわっていると、「私もその意見に大賛成！」と声を書けてきたご婦人。「だいたい嘘で始まりいろいろで誘致のオリンピックなんてやるべきじゃない。竹田は悪い人、築地の問題も許せない。食のテーマパークはどこに行ったの？小池に投票する奴の気がしれない！怒っています」と盛り上がる。

にわかにも、警備の人らしき人が増え、耳打ちなどし始める。一人の警備のおじさんが「パネルは膝に立てないでねかしておいてくれませんか？」とやってきた。

「これはアピールのためではなく、ここで待ち合わせをするために会の名前をかかげているので、横にするわけにはいきません」と拒否。

新しい参加者2名を加えて、6名で出発。東京都記者クラブにも初めて寄って此の間の経緯を書いたものを渡してから14階のオリンピック・パラリンピック準備局へ。

前日までずっと「来てもらっては困る。電話でしか対応できない」と言っていたオリンピック準備局の担当者はなんと廊下で待っていた？？？

電話でしか答えられない理由は、都民一人一人に会ってお答えする人員も体力も場所もないということだったが、廊下でスタンバイしてる時間はあったんだ！びっくり！

6人で来たがやっぱり電話で答えるのか？と聞くと、廊下のドリンクコーナーで答えるという。これも立ったままで失礼な話だが10項目の質問事項の回答を聞くことに。

